



大平地域会議だより

2018年 9月 第10号



地域会議を開催し地域予算事業計画書を策定しました

平成30年4月26日、大平総合支所において第1回地域会議を開催しました。

地域予算提案制度については、昨年度まで委員全員が一緒になって検討を進めてまいりましたが、今年度からは、より活発な討議となるように、2つのグループに分かれ19事業の提案や検討を行いました。

その後、第2回5月24日には事業を5事業まで絞り込み、第3回6月28日には3事業の決定を行い、第4回7月26日には3事業を平成31年度実施分栃木市地域予算事業計画書としてとりまとめました。

第1回地域会議報告

◆日時：平成30年4月26日(木) 午後6時30分から
◆場所：大平総合支所 第一・第二会議室

- (1) 総合計画後期計画について(報告事項)
(2) 市街化調整区域における地区計画制度活用方針について(情報提供)

(3) 地域予算提案制度について(協議事項)

【内容】

総合計画後期計画について報告、市街化調整区域における地区計画制度活用方針について情報提供がありました。
地域予算提案制度について、2つのグループに分かれて進行役と書記を決め、19の事業の提案を出し合いました。

第2回地域会議報告

◆日時：平成30年5月24日(木) 午後6時30分から
◆場所：大平総合支所 第一・第二会議室

- (1) 栃木市総合支所複合化基本方針について(報告事項)

(2) 地域予算提案制度について(協議事項)

【内容】

栃木市総合支所複合化基本方針について報告があり、スケジュール等について質疑がありました。
(回答：大平総合支所は2020年度に基本計画を策定し、2021年度に実施計画、2022年度着工の予定。)

地域予算提案制度について、第1回の会議同様2つのグループに分かれ協議し、提案事業を5事業に絞り込みました。

第3回地域会議報告

◆日時：平成30年6月28日(木) 午後6時30分から
◆場所：大平総合支所 第一・第二会議室

- (1) 大平アシストネット地域教育協議会委員の推薦について(協議事項)
(2) 地域予算提案制度について(協議事項)

【内容】

大平アシストネット地域教育協議会委員の推薦について協議により佐山晃尉委員を推薦することに決定しました。

地域予算提案制度について、前回の協議結果により5事業に絞り込まれた事業について、事業の実施及びその効果などを精査し、「大平地域交通事故防止対策事業」「大平運動公園健康づくり促進事業」「大平運動公園子どもの体力づくり促進事業」の3事業を提案することになりました。

第4回地域会議報告

◆日時：平成30年7月26日(木) 午後6時30分から
◆場所：大平総合支所 第一・第二会議室

- (1) 栃木市立地適正化計画について(情報提供)
(2) 地域予算提案制度について(協議事項)

【内容】

栃木市立地適正化計画について情報提供がありました。

地域予算提案制度について、提案することに決定した3事業の内容をもとに作成した「平成31年度実施分析栃木市地域予算事業計画書」の案

今後の予定

◆第5回大平地域会議

平成30年 9月27日(木)
午後6時30分～

【場所】大平総合支所新館
第一・第二会議室

※会議は傍聴できますが中止となる場合がありますので、ご希望の方は事前にご連絡ください。

※過去の会議の内容は、栃木市ホームページをご覧ください。

<http://www.city.tochigi.lg.jp>

◆地域予算事業計画書提出

平成30年 10月5日(金)

新任委員紹介

和久井 紀明【団体推薦】



大平地区社会福祉協議会から推薦され委員をやらせていただくことになりました。ふるさと大平がより安全で生きがいをもって暮らせる地域となるよう努力したいと思います。

について協議し、事業計画書を取りまとめました。

平成31年度実施分 栃木市地域予算事業計画の紹介

☆大平地域交通事故防止対策事業☆

◇地域課題

高齢者が巻き込まれる交通事故が増加するとともに危険な自転車走行による事故が社会問題となっている。

高齢者に多い事故の防止や自転車による事故の防止・減少、交通安全の意識向上の啓発が必要であると考えられている。

○事業概要

高齢者に対する交通安全の意識高揚を図るため、高齢者向けスケアードストレート方式(※)による交通安全教室を実施する。

【概算事業費：363千円】

(※)プロのスタントマンが交通事故を再現することにより、事故の恐怖や衝撃を実感させる方式。



☆大平運動公園健康づくり促進事業☆

◇地域課題

日本の高齢社会の到来に伴い、健康で自立した生活を送る「健康寿命」に対する関心が高まっている。

この「健康寿命」を延ばすために、当地域においても早い時期から健康な生活を心がけ、高齢者はもちろん様々な世代において、運動機能の低下を防ぐことが大切だと考えられている。

○事業概要

地域住民の健康維持や健康増進を図るため、大平運動公園内に健康遊具を設置する。

【概算事業費：1,242千円】



☆大平運動公園子どもの体力づくり促進事業☆

◇地域課題

子どもの体力・運動機能の向上を図ることは、子どもの豊かな人間性や自ら学び考える力といった「生きる力」を身につけ、創造性や人間性豊かな育成のために重要であると考えられており、当地域の子ども達にとっても重要な課題である。

○事業概要

地域の子どもの体力向上を図るため、大平運動公園内に登はん遊具を設置する。

【概算事業費：1,653千円】



栃木市認定まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」

昨年9月に発足した、大平地域まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」は、地域が抱える課題の解決や地域の活性化などについて“自らできること・自らがすべきこと”を共に考え、実践的にまちづくり活動を行っています。

大平わいわいテラス 発足記念イベント第1弾

平成29年11月11日（土）大平文化会館を会場に、大平わいわいテラス発足記念イベントとして子どもからお年寄り、そして耳の不自由な方も楽しめる無言劇「デフ・パペットシアターひとみ『はこ』～じいちゃんのオルゴール～」の上演がおこなわれました。



大平わいわいテラスの さくらフェス

平成30年4月7日（土）8日（日）の2日間大平運動公園を会場に行われたおおひら桜まつりと同時開催というかたちで「大平わいわいテラスのさくらフェス」が行われました。



栃木市マスコットキャラクター
とち介



大平わいわいテラス 発足記念イベント第2弾

平成29年11月23日（木）大平文化会館を会場に、ショッピングモールの歌姫と呼ばれ「明日へ向かう人」や「お弁当はこのうた」など、NHKみんなの歌でも人気の半崎美子さんをゲストにお迎えし、地域のコーラスグループや中学校の吹奏楽部との共演が実現しました。



大平わいわいテラスメンバー募集

「大平地域を元気にしたい！楽しくしたい！」と考える、大平地域に在住・在勤・在学する個人または、大平地域を活動区域とする団体ならば、どなたでも参加することが可能です。

ご興味のある方は、下記の「大平わいわいテラス」事務局までお問合せください。



～「大平わいわいテラス」に関する お問合せ～

栃木市認定まちづくり実働組織
「大平わいわいテラス」事務局
電 話：《会長携帯》090-2676-6181
メール：ohirawaiwai@gmail.com

大平地域会議だより 第10号

平成30年9月20日発行

〒329-4492

栃木市大平町富田558番地

大平地域まちづくりセンター

（大平地域づくり推進課内）

（電話）0282-43-9205（FAX）0282-43-8818

（E-mail）o-chiiki@city.tochigi.lg.jp

～大平地域の人口～

人 口：30,532人（－11人）

男：15,624人（－1人）

女：14,908人（－10人）

世帯数：12,434世帯（－1世帯）

※外国人の登録を含む 平成30年7月末現在（ ）内は前月末比